

令和 6 年度第 2 回猪名川・藻川河川保全利用委員会報告

令和 6 年度の第 2 回猪名川・藻川河川保全利用委員会では、現地視察及び委員会が開催された。その概要は以下のとおりである。

■ 令和 7 年 1 月 2 4 日（金）委員会

1. 報告事項

- (1) 令和 6 年度第 1 回猪名川・藻川河川保全利用委員会の概要を事務局から説明した。
また、令和 6 年 9 月 3 0 日に開催した現地視察の状況を動画にて紹介した。
- (2) 令和 7 年 1 月 2 4 日に開催した委員による現地視察について、事務局から報告を行った。

2. 審議事項

(1) 個別占用案件の審議

事務局より審議案件について河川に与える影響の大小によって 2 つの区別があることを説明した。今回の審議となる 3 案件について、施設の概要を事務局から説明し、審議が行われた。その結果、とりまとめられた委員会意見は次のとおり。

① 藻川河川敷公園（尼崎市）

- ・河岸側をあと 1m 程度、草刈り範囲を広げていただきたい。
- ・上流側の不法占用物への対応については注意看板を設置する等引き続き努力されたい。
- ・チガヤの植栽については、池田市の事例も参考に取り組みたい。
- ・不法占用グラウンド付近の護岸に取り付けられている金具は河川利用者に危険なので、対応を考えられたい。

② 猪名川河川敷公園（尼崎市）

- ・不法占用については改善されている。残りの不法占用物についても引き続き撤去に向けての努力をされたい。
- ・堤内側に生えているトウネズミモチについては不法占用物を隠すことにもなっており、河川管理者で撤去すべきである。

③ 猪名川河川敷緑地 (伊丹市)

- ・チガヤの植栽の取り組みについては、播種したまま放置されているため、うまくいっていない。池田市の事例等も参考に適切な管理を実施されたい。

(2) 個別占用案件の中間報告

今回の審議となる1案件について、過去の委員会意見に対する取り組み状況を事務局から報告し、さらなる審議が行われた。その結果、とりまとめられた委員会意見は次のとおり。

① 猪名川緑地 (池田市)

- ・『猪名川自然再生プロジェクト』により、占用公園内に猪名川らしい自然を再生しようとする取り組みを評価する。
- ・猪名川自然再生プロジェクト説明看板設置個所付近は、放置したままで外来種の群落となっており、目標植生を決めて、草刈り等のしっかりした管理をされたい。
- ・チガヤの植生の取り組みについては良好である。
- ・外来種のメリケンソウが侵入している恐れがあるので公園の管理にあたって注意されたい。

3. その他

- (1) 事務局より、令和7年度第1回河川保全利用委員会は審議案件が3件であることを説明し、これらの審議を行うための委員会の日程は、後日決定次第お伝えすることを報告して、委員会の了承を得た。

- (2) 事務局より、各占用案件について現時点で委員会からいただいているご意見を一覧表で整理したものを提示し、対策実施を進めていく上でご活用いただきたい旨を各占用者に依頼した。

4. 一般傍聴者からの意見聴取

一般傍聴者の申し込みはなかった。



池田市猪名川自然再生プロジェクト ～いなプロ～の取り組みについて

令和7年8月25日(月)
池田市教育委員会社会教育課

1. 従前の管理状況

南多目的広場の跡地や占用区域内の花壇について、野生群落再生の場として活用するよう、従前より意見を頂戴していたにもかかわらず、管理が十分とはいえない状況が長らく続き、令和3年度更新の際には池田市が占有者としての責任を強くご指摘いただいたところ。



2. 発足の経緯

令和3年度末からは、猪名川緑地における南多目的広場と円形花壇の管理方法について再考。南多目的広場はチガヤ群落の再生地として、大小2箇所の花壇は野生群落再生の場として管理できるよう指定管理者と協議。また、占有者としてスポーツ(公園)施設をただ管理するのではなく、市内の子どもたちに対して、猪名川の自然環境に少しでも興味を持っていただくため、体験型のイベントができないかと思案。

3. 課題

財源の確保

都市公園法5条の設置管理許可制度に基づく自動販売機の設置

専門性の欠如

市内の自然環境保全団体にお力添え(植栽管理や講師の紹介等)



ラッピング自動販売機

4. 活動概要について

占用地である猪名川緑地は、本来は河川敷であり、自然環境の保全や再生に取り組むことが重要であると認識のもと、まずは、川に寄り添うことから始め、小学生や保護者を対象に、体験型の講座を通じて少しでも猪名川に関心を持っていただくためのプロジェクト。令和4年度から始動し、今年度で活動4年目をむかえる。

募集について

対象:小学生と保護者
定員:20組
費用:5,000円(年間)
場所:猪名川緑地周辺
日程:第2または第3土曜
10時～12時(全10回)

プログラム(R7)

開催日	活動内容(予定)
4月19日	開講式・オリエンテーリング・水質検査体験
5月17日	ヒメボタルを観察しよう
8月9日	猪名川の水生生物を調べよう・水難事故防止講習
9月20日	草むらの昆虫たち～昆虫採集～
10月18日	猪名川のオキ原を守ろう～外来種駆除作戦～
11月8日	猪名川クリーン作戦
12月13日	クズのつる外しとリースづくり
1月17日	春の七草～七草の寄せ植えづくり～
2月21日	猪名川の鳥たち～色塗りをしてみよう～
3月21日	開講式・1年間のまとめ～チガヤの植え付け～

参加者の声

・猪名川を大切にしたいと家族で考えられるようになった
・生き物や植物の関心が高まった
→参加者の約9割が満足という結果に

5. 今後の展望

- ・いなプロの持続可能な運営
- ・管理事務所を活動拠点の場としての整備
- ・南多目的広場をチガヤの再生地として定着
- ・スポーツ団体の参加

